

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		日常生活圏の中で良質かつ適切な医療が効率的に提供できる体制を整備すること				
評価方式		総合・実績・事業	政策目標の達成度合い	今年度はモニタリングのみのため、5段階達成度合いは記載できない	番号	I-1-1
		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度概算要求額
予算の状況	当初予算（千円）	5,541,064 <30,027,043>	3,927,567 <27,774,392>	4,335,535 <79,353,676>	21,248,068 <77,217,849>	6,037,037 <89,997,455>
	補正予算（千円）	40,695,309 <53,050,732>	268,545 <11,521,655>	234,211 <23,868,996>		
	繰越し等（千円）	-2,449,404 -<12,323,292>	37,982,904 <42,244,647>	-150,000 -<12,392,873>		
		計（千円）	43,786,969 <70,754,483>	42,179,016 <81,540,694>	4,419,746 <90,829,799>	
	執行額（千円）	26,995,494 <69,789,112>	41,562,020 <81,156,844>	3,095,368 <88,624,853>		
政策評価結果の概算要求への反映状況		施策目標の達成に向けて着実に進展しており、今後も引き続き必要な施策を実施していく。				

政策評価調書(個別票2)

【政策に含まれる事項の整理】

政策名	日常生活圏の中で良質かつ適切な医療が効率的に提供できる体制を整備すること					番号	I-1-1		政策評価結果の反映による見直し額(削減額)合計
	整理番号	会計	組織/勘定	項	事項		予算額		
						27年度 当初予算額	28年度 概算要求額		
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	医療提供体制確保対策費	医療提供体制確保対策に必要な経費	3,075,401	3,819,243	
	●	2	一般	厚生労働本省	医療提供体制確保対策費	医療提供体制確保対策の推進に必要な経費	943,069	2,217,794	
	●	3	復興特別	復興庁	社会保障等復興政策費	地域医療提供体制の再構築に必要な経費	17,229,598		
	●	4							
	小計						21,248,068	6,037,037	
対応表において◆となっているもの	◆	1							
	◆	2							
	◆	3							
	◆	4							
	小計								
対応表において○となっているもの	○	1	一般	厚生労働本省	医療提供体制基盤整備費	医療介護提供体制改革に必要な経費	< 60,243,749 >	< 60,243,749 >	
	○	2	一般	厚生労働本省	医療提供体制基盤整備費	医療提供体制の基盤整備に必要な経費	< 16,974,100 >	< 29,753,706 >	
	○	3					< >	< >	
	○	4					< >	< >	
	小計						<77,217,849> の内数	<89,997,455> の内数	
対応表において◇となっているもの	◇	1					< >	< >	
	◇	2					< >	< >	
	◇	3					< >	< >	
	◇	4					< >	< >	
	小計								
合計						21,248,068 <77,217,849> の内数	6,037,037 <89,997,455> の内数		

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		今後の医療需要に見合った医療従事者の確保を図ること				
評価方式		総合・実績・事業	政策目標の達成度合い	今年度はモニタリングのみのため、5段階達成度合いは記載できない	番号	I-2-1
		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度概算要求額
予算の状況	当初予算（千円）	5,600,807	5,497,881	1,101,620	1,023,159	1,236,518
		<30,403,783>	<28,164,767>	<79,755,036>	<77,649,860>	<90,473,864>
	補正予算（千円）	-8,513	-690	-585		
		<53,050,732>	<11,521,655>	<23,868,996>		
	繰越し等（千円）					
		<12,323,292>	<42,244,647>	<12,392,873>		
	計（千円）	5,592,294	5,497,191	1,101,035		
		<71,131,223>	<81,931,069>	<91,231,159>		
	執行額（千円）	5,374,791	5,309,906	1,049,188		
		<70,149,618>	<81,533,613>	<89,022,863>		
政策評価結果の概算要求への反映状況		政策目標の達成に向けて進展しており、今後も医師、看護師等の不足した状況に対応するため、引き続き医師確保や女性医師、看護師等の離職防止、復職支援の強化を進めるべく必要な予算要求を行うこととした。				

政策評価調書（個別票2）

【政策に含まれる事項の整理】

政策名	今後の医療需要に見合った医療従事者の確保を図ること					番号	I-2-1		(千円)
	整理番号	会計	組織/勘定	項	事項		予算額		
						27年度 当初予算額	28年度 概算要求額		
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	医療従事者等確保対策費	医療従事者等の確保対策に必要な経費	1,023,159	1,236,518	
	●	2							
	●	3							
	●	4							
	小計							1,023,159	1,236,518
対応表において◆となっているもの	◆	1							
	◆	2							
	◆	3							
	◆	4							
	小計								
対応表において○となっているもの	○	1	一般	厚生労働本省	医療提供体制基盤整備費	医療介護提供体制改革に必要な経費	< 60,243,749 >	< 60,243,749 >	
	○	2	一般	厚生労働本省	医療提供体制基盤整備費	医療提供体制の基盤整備に必要な経費	< 16,974,100 >	< 29,753,706 >	
	○	3	一般	地方厚生局	医師等国家試験実施費	医師等国家試験実施に必要な経費	< 432,011 >	< 476,409 >	
	○	4					< >	< >	
	小計							<77,649,860> の内数	<90,473,864> の内数
対応表において◇となっているもの	◇	1					< >	< >	
	◇	2					< >	< >	
	◇	3					< >	< >	
	◇	4					< >	< >	
	合計							1,023,159 <77,649,860> の内数	1,236,518 <90,473,864> の内数

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		医療従事者の資質の向上を図ること				
評価方式		総合・実績・事業	政策目標の達成度合い	今年度はモニタリングのみのため、 5段階達成度合いは記載できない	番号	I-2-2
		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度概算要求額
予算 の 状 況	当初予算（千円）	16,028,963 <30,027,043>	14,661,572 <27,774,392>	12,661,497 <79,353,676>	11,050,800 <77,217,849>	10,389,209 <89,997,455>
	補正予算（千円）	<53,050,732>	<11,521,655>	<23,868,996>		
	繰越し等（千円）	-<12,323,292>	<42,244,647>	-<12,392,873>		
	計（千円）	16,028,963 <70,754,483>	14,661,572 <81,540,694>	12,661,497 <90,829,799>		
	執行額（千円）	15,745,735 <69,789,112>	14,541,013 <80,399,851>	12,461,812 <88,624,853>		
政策評価結果の概算要求 への反映状況		臨床研修をはじめ、医療従事者の資質の向上は順調に実施されているところであり、引き続き、政策目標の達成に向けて現在の取組を進めていくため、必要な予算要求を行うこととした。				

政策評価調書（個別票2）

【政策に含まれる事項の整理】

政策名	医療従事者の資質の向上を図ること					番号	I-2-2		政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計
	整理番号	会計	組織/勘定	項	事項		予算額		
						27年度 当初予算額	28年度 概算要求額		
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	医療従事者資質向上対策費	医療従事者の資質向上に必要な経費	11,050,800	10,389,209	
	●	2							
	●	3							
	●	4							
	小計						11,050,800	10,389,209	
対応表において◆となっているもの	◆	1							
	◆	2							
	◆	3							
	◆	4							
	小計								
対応表において○となっているもの	○	1	一般	厚生労働本省	医療提供体制基盤整備費	医療介護提供体制改革に必要な経費	< 60,243,749 >	< 60,243,749 >	
	○	2	一般	厚生労働本省	医療提供体制基盤整備費	医療提供体制の基盤整備に必要な経費	< 16,974,100 >	< 29,753,706 >	
	○	3					< >	< >	
	○	4					< >	< >	
	小計						<77,217,849> の内数	<89,997,455> の内数	
対応表において◇となっているもの	◇	1					< >	< >	
	◇	2					< >	< >	
	◇	3					< >	< >	
	◇	4					< >	< >	
	合計						11,050,800 <77,217,849> の内数	10,389,209 <89,997,455> の内数	

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		医療情報化の体制整備の普及を推進すること				
評価方式		総合・実績・事業	政策目標の達成度合い	相当程度進展あり	番号	I-3-1
		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度概算要求額
予算の状況	当初予算（千円）	1,873,230 <30,027,043>	846,241 <27,774,392>	814,642 <79,353,676>	603,522 <77,217,849>	1,273,201 <89,997,455>
	補正予算（千円）	-296,133 <53,050,732>	150,801 <11,521,655>	1,297,557 <23,868,996>		
	繰越し等（千円）		-134,503 <42,244,647>	-1,163,054 <12,392,873>		
	計（千円）	1,577,097 <70,754,483>	862,539 <81,540,694>	949,145 <90,829,799>		
	執行額（千円）	1,532,042 <69,789,112>	837,406 <81,156,844>	889,423 <88,624,853>		
政策評価結果の概算要求への反映状況		政策として推進すべき事業については重点的に予算要求を行い、縮減可能な事業については経費の見直しを行うなど、各事業の内容を精査した上で概算要求を行っている。				

政策評価調書（個別票2）

【政策に含まれる事項の整理】

政策名		医療情報化の体制整備の普及を推進すること				番号	I-3-1		(千円)
		予 算 科 目				予 算 額		政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計	
整理番号	会計	組織／勘定	項	事項	27年度 当初予算額	28年度 概算要求額			
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	医療情報化等推進費	医療情報化等の推進に必要な経費	603,522	1,273,201	
	●	2							
	●	3							
	●	4							
	小計						603,522	1,273,201	
対応表において◆となっているもの	◆	1							
	◆	2							
	◆	3							
	◆	4							
	小計								
対応表において○となっているもの	○	1	一般	厚生労働本省	医療提供体制基盤整備費	医療介護提供体制改革に必要な経費	< 60,243,749 >	< 60,243,749 >	
	○	2	一般	厚生労働本省	医療提供体制基盤整備費	医療提供体制の基盤整備に必要な経費	< 16,974,100 >	< 29,753,706 >	
	○	3					< >	< >	
	○	4					< >	< >	
	小計						<77,217,849> の内数	<89,997,455> の内数	
対応表において◇となっているもの	◇	1					< >	< >	
	◇	2					< >	< >	
	◇	3					< >	< >	
	◇	4					< >	< >	
	合計						603,522	1,273,201	
						<77,217,849> の内数	<89,997,455> の内数		

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		医療安全確保対策の推進を図ること				
評価方式		総合・実績・事業	政策目標の達成度合い	今年度はモニタリングのみのため、5段階達成度合いは記載できない	番号	I-3-2
		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度概算要求額
予算の状況	当初予算（千円）	459,128	522,653	529,709	956,697	1,424,390
		<30,027,043>	<27,774,392>	<79,353,676>	<77,217,849>	<89,997,455>
	補正予算（千円）					
		<53,050,732>	<11,521,655>	<23,868,996>		
	繰越し等（千円）					
		<12,323,292>	<42,244,647>	<12,392,873>		
	計（千円）	459,128	522,653	529,709		
		<70,754,483>	<81,540,694>	<90,829,799>		
	執行額（千円）	437,304	452,251	436,735		
		<69,789,112>	<81,156,844>	<88,624,853>		
政策評価結果の概算要求への反映状況		政策として推進すべき事業については重点的に予算要求を行い、縮減可能な事業については経費の見直しを行うなど、各事業の内容を精査した上で概算要求を行っている。				

政策評価調書（個別票2）

【政策に含まれる事項の整理】

政策名	医療安全確保対策の推進を図ること					番号	I-3-2		(千円)
	整理番号	会計	組織/勘定	項	事項		予算額		
						27年度 当初予算額	28年度 概算要求額		
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	医療安全確保推進費	医療安全確保対策に必要な経費	820,875	1,224,919	
	●	2	一般	厚生労働本省	医療安全確保推進費	医療安全確保の推進に必要な経費	135,822	199,471	
	●	3							
	●	4							
	小計						956,697	1,424,390	
対応表において◆となっているもの	◆	1							
	◆	2							
	◆	3							
	◆	4							
	小計								
対応表において○となっているもの	○	1	一般	厚生労働本省	医療提供体制基盤整備費	医療介護提供体制改革に必要な経費	< 60,243,749 >	< 60,243,749 >	
	○	2	一般	厚生労働本省	医療提供体制基盤整備費	医療提供体制の基盤整備に必要な経費	< 16,974,100 >	< 29,753,706 >	
	○	3					< >	< >	
	○	4					< >	< >	
	小計						<77,217,849> の内数	<89,997,455> の内数	
対応表において◇となっているもの	◇	1					< >	< >	
	◇	2					< >	< >	
	◇	3					< >	< >	
	◇	4					< >	< >	
	合計						956,697	1,424,390	
						<77,217,849> の内数	<89,997,455> の内数		

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		政策医療を向上・均てん化させること				
評価方式		総合・実績・事業	政策目標の達成度合い	今年度はモニタリングのみのため、 5段階達成度合いは記載できない	番号	I-4-1
		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度概算要求額
予算 の 状 況	当初予算（千円）	63,256,956	54,909,783	49,044,122	43,188,369	43,517,751
	補正予算（千円）	-774,552	0	0		
	繰越し等（千円）	3,975,317	350,282	583,551		
	計（千円）	66,457,721	55,260,065	49,627,673		
執行額（千円）		65,584,275	55,258,814	49,610,347		
政策評価結果の概算要求 への反映状況		目標の達成に向けて進展しており、引き続き目標達成のために必要な予算要求を行うこととした。				

政策評価調書（個別票2）

【政策に含まれる事項の整理】

政策名	政策医療を向上・均てん化させること					番号	I-4-1	予算額		政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計
	整理番号	会計	組織/勘定	項	事項			27年度当初予算額	28年度概算要求額	
対応表において●となっているもの	小計									
	◆	1	一般	厚生労働本省	独立行政法人国立病院機構運営費	独立行政法人国立病院機構運営費交付金に必要な経費	16,550,000	14,894,787		
対応表において◆となっているもの	◆	2	一般	厚生労働本省	国立研究開発法人国立がん研究センター運営費	国立研究開発法人国立がん研究センター運営費交付金に必要な経費	6,136,425	6,282,528		
	◆	3	一般	厚生労働本省	国立研究開発法人国立循環器病研究センター運営費	国立研究開発法人国立循環器病研究センター運営費交付金に必要な経費	3,892,457	4,849,009		
	◆	4	一般	厚生労働本省	国立研究開発法人国立循環器病研究センター施設整備費	国立研究開発法人国立循環器病研究センター施設整備に必要な経費	266,667	357,770		
	◆	5	一般	厚生労働本省	国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター運営費	国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター運営費交付金に必要な経費	3,873,635	4,037,626		
	◆	6	一般	厚生労働本省	国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター施設整備費	国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター施設整備に必要な経費		104,814		
	◆	7	一般	厚生労働本省	国立研究開発法人国立国際医療研究センター運営費	国立研究開発法人国立国際医療研究センター運営費交付金に必要な経費	5,732,421	6,129,937		
	◆	8	一般	厚生労働本省	国立研究開発法人国立国際医療研究センター施設整備費	国立研究開発法人国立国際医療研究センター施設整備に必要な経費	71,633	174,276		
	◆	9	一般	厚生労働本省	国立研究開発法人国立成育医療研究センター運営費	国立研究開発法人国立成育医療研究センター運営費交付金に必要な経費	3,250,882	3,408,343		
	◆	10	一般	厚生労働本省	国立研究開発法人国立成育医療研究センター施設整備費	国立研究開発法人国立成育医療研究センター施設整備に必要な経費		150,000		
	◆	11	一般	厚生労働本省	国立研究開発法人国立長寿医療研究センター運営費	国立研究開発法人国立長寿医療研究センター運営費交付金に必要な経費	2,752,049	2,915,021		
	◆	12	一般	厚生労働本省	国立研究開発法人国立長寿医療研究センター施設整備費	国立研究開発法人国立長寿医療研究センター施設整備に必要な経費	662,200	213,640		
		小計						43,188,369	43,517,751	
対応表において○となっているもの	小計									
対応表において◇となっているもの	小計									
合計							43,188,369	43,517,751		

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		感染症の発生・まん延の防止を図ること				
評価方式		総合・実績・事業	政策目標の達成度合い	今年度はモニタリングのみのため、5段階達成度合いは記載できない	番号	I-5-1
		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度概算要求額
予算の状況	当初予算（千円）	60,508,605 <883,000>	78,465,143 <1,472,761>	79,132,411 <1,614,231>	78,909,446 <1,437,560>	93,979,921 <2,467,697>
	補正予算（千円）	7,665,851 -	57,473,788 -<586,584>	63,436,372 <614,663>	0 <0>	
	繰越し等（千円）	-1,900,007 <206,993>	10,685,927 -<213,375>	-1,939,576 -<508,120>		
		計（千円）	66,274,449 <1,089,993>	146,624,858 <672,802>	140,629,207 <1,720,774>	
	執行額（千円）	57,208,841 <1,022,708>	138,357,998 <670,157>	137,811,459 <1,328,112>		
政策評価結果の概算要求への反映状況		引き続き、感染症対策の充実や予防接種の推進等により、感染症の発生の予防・まん延の防止を図るため、必要な予算の確保に努めることとした。				

政策評価調書（個別票2）

【政策に含まれる事項の整理】

政策名		感染症の発生・まん延の防止を図ること				番号	I-5-1		(千円)	
		予 算 科 目				予算額		政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計		
整理番号	会計	組織/勘定	項	事項	27年度当初予算額	28年度概算要求額				
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	感染症対策費	感染症医療費に必要な経費	3,770,679	3,332,829		
	●	2	一般	厚生労働本省	感染症対策費	感染症予防事業等に必要な経費	15,956,048	31,346,617		
	●	3	一般	厚生労働本省	感染症対策費	結核に関する試験研究に必要な経費	420,717	420,717		
	●	4	一般	厚生労働本省	感染症対策費	感染症の発生・まん延防止対策に必要な経費	900,237	962,755		
	●	5	一般	厚生労働本省	感染症対策費	特定B型肝炎ウイルス感染者に対する給付金等の支給に必要な経費	57,200,000	57,200,000		
	●	6	一般	検疫所	検疫業務等実施費	検疫業務等に必要な経費	661,765	717,003		
	小計							78,909,446	93,979,921	
対応表において◆となっているもの	◆	1								
	◆	2								
	◆	3								
	◆	4								
	小計									
対応表において○となっているもの	○	1					<	>	<	>
	○	2					<	>	<	>
	○	3					<	>	<	>
	○	4					<	>	<	>
	小計									
対応表において◇となっているもの	◇	1	一般	厚生労働本省	保健衛生施設整備費	保健衛生施設等施設整備に必要な経費	< 1,383,000 >	< 1,602,000 >		
	◇	2	復興特別	復興庁	社会保障等復興事業費	保健衛生施設等施設整備に必要な経費	< 54,560 >	< 865,697 >		
	◇	3					<	>	<	>
	◇	4					<	>	<	>
							<1,437,560> の内数	<2,467,697> の内数		
合計							78,909,446	93,979,921		
						<1,437,560> の内数	<2,467,697> の内数			

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		治療方法が確立していない特殊の疾病等の予防・治療等を充実させること				
評価方式		総合・ <u>実績</u> ・事業	政策目標の達成度合い	今年度はモニタリングのみのため、5段階達成度合いは記載できない	番号	I-5-2
		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度概算要求額
予算 の 状 況	当 初 予 算 (千 円)	52,310,841 <883,000>	60,328,376 <1,472,761>	76,747,653 <1,614,231>	127,055,492 <6,437,560>	134,725,182 <60,048,684>
	補 正 予 算 (千 円)	0 <0>	0 -<586,584>	0 <22,114,663>		
	繰 越 し 等 (千 円)	-155,690 <443,764>	-311,978 -<213,375>	514,778 -<22,008,013>		
		計 (千円)	52,155,151 <1,326,764>	60,016,398 <672,802>	77,262,431 <1,720,881>	
	執行額 (千円)	50,728,738 <1,022,708>	59,207,868 <670,157>	74,371,224 <1,328,112>		
政策評価結果の概算要求への反映状況		引き続き、治療方法が確立していない特殊な疾病等の予防・治療等を充実させるため、必要な予算の確保に努めることとした。				

政策評価調書（個別票2）

【政策に含まれる事項の整理】

政策名	治療方法が確立していない特殊の疾病等の予防・治療等を充実させること				番号	I-5-2		(千円)	
	予 算 科 目					予算額		政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計	
	整理番号	会計	組織/勘定	項	事項	27年度当初予算額	28年度概算要求額		
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	特定疾患等対策費	難病医療費等に必要な経費	111,073,821	118,284,376	
	●	2	一般	厚生労働本省	特定疾患等対策費	特定疾患等対策に必要な経費	4,297,800	4,546,470	
	●	3	一般	厚生労働本省	特定疾患等対策費	特定疾患の治療研究に必要な経費	810,817	793,929	
	●	4	一般	厚生労働本省	特定疾患等対策費	特定疾患等の予防・治療等の充実に必要な経費	301,100	474,955	
	●	5	一般	厚生労働本省	ハンセン病資料館施設費	ハンセン病資料館施設整備に必要な経費		18,893	
	●	6	一般	国立ハンセン病療養所	国立ハンセン病療養所運営費	国立ハンセン病療養所の運営に必要な経費	10,571,954	10,606,559	
	小計							127,055,492	134,725,182
対応表において◆となっているもの	◆	1							
	◆	2							
	◆	3							
	◆	4							
	小計								
対応表において○となっているもの	○	1	一般	厚生労働本省	保健衛生施設整備費	保健衛生施設等施設整備に必要な経費	< 1,383,000 >	< 1,602,000 >	
	○	2	復興特別	復興庁	社会保障等復興事業費	保健衛生施設等施設整備に必要な経費	< 54,560 >	< 865,697 >	
	○	3	一般	厚生労働本省	生活基盤施設耐震化等対策費	生活基盤施設の耐震化等対策に必要な経費	< 5,000,000 >	< 57,580,987 >	
	小計							<6,437,560> の内数	<60,048,684> の内数
対応表において◇となっているもの	◇	1					< >	< >	
	◇	2					< >	< >	
	◇	3					< >	< >	
	小計								
合計							127,055,492 <6,437,560> の内数	134,725,182 <60,048,684> の内数	

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		適正な移植医療を推進すること				
評価方式		総合 実績 事業	政策目標の達成度合い	今年度はモニタリングのみのため、5段階達成度合いは記載できない	番号	I-5-3
		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度概算要求額
予算の状況	当初予算（千円）	2,483,627	2,544,432	2,628,512	2,694,236	3,253,221
		<0>	<0>	<0>	<0>	<0>
	補正予算（千円）	0	0	532,275		
		<0>	<0>	<0>		
	繰越し等（千円）	0	0	-532,275		
		<0>	<0>	<0>		
	計（千円）	2,483,627	2,544,432	2,628,512		
		<0>	<0>	<0>		
	執行額（千円）	2,472,291	2,497,438	2,553,362		
		<0>	<0>	<0>		
政策評価結果の概算要求への反映状況		<p>評価結果を踏まえ、今後も適正な移植医療を推進するため、必要な予算の確保に努めることとした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・臓器移植対策事業費【平成28年度予算概算要求：843,603千円（平成27年度予算額：609,164千円）】 ・骨髄移植対策事業費等【平成28年度予算概算要求：2,378,621千円（平成27年度予算額：2,053,911千円）】 ・移植対策費【平成28年度予算概算要求：30,997千円（平成27年度予算額：31,161千円）】 				

政策評価調書（個別票2）

【政策に含まれる事項の整理】

政策名	適正な移植医療を推進すること				番号	I-5-3			(千円)	
	予 算 科 目					予算額		政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計		
整理番号	会計	組織/勘定	項	事項	27年度 当初予算額	28年度 概算要求額				
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	移植医療推進費	移植医療推進事業に必要な経費	2,663,075	3,222,224		
	●	2	一般	厚生労働本省	移植医療推進費	移植医療の推進に必要な経費	31,161	30,997		
	●	3								
	●	4								
	小計							2,694,236	3,253,221	
対応表において◆となっているもの	◆	1								
	◆	2								
	◆	3								
	◆	4								
	小計									
対応表において○となっているもの	○	1					<	>	<	>
	○	2					<	>	<	>
	○	3					<	>	<	>
	○	4					<	>	<	>
	小計									
対応表において◇となっているもの	◇	1					<	>	<	>
	◇	2					<	>	<	>
	◇	3					<	>	<	>
	◇	4					<	>	<	>
	小計									
合計							2,694,236	3,253,221		

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		原子爆弾被爆者等を援護すること				
評価方式		総合 [○] 実績・事業	政策目標の達成度合い	相当程度進展あり	番号	I-5-4
		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度概算要求額
予算の状況	当初予算（千円）	147,835,523	148,157,450	144,911,471	139,982,728	134,943,934
		<883,000>	<883,000>	<883,000>	<6,383,000>	<59,182,987>
	補正予算（千円）	-6,206	1,444,898	28,567	-	
		<0>	<0>	<22,114,663>	-	
	繰越し等（千円）	0	-1,444,898	412,839		
		<206,993>	<-213,375>	<-21,845,509>		
	計（千円）	147,829,317	148,157,450	145,352,877		
		<1,089,993>	<669,625>	<1,152,154>		
	執行額（千円）	141,721,345	135,612,366	130,024,164		
		<1,022,708>	<666,980>	<1,111,433>		
政策評価結果の概算要求への反映状況		評価結果を踏まえ、今後も被爆者に対する保健、医療、福祉にわたる総合的な施策を推進するため、必要な予算の確保に努めることとした。 原爆被爆者援護対策費（平成28年度概算要求額：134,943,934千円〔平成27年度予算額：139,982,728千円〕）				

政策評価調書（個別票2）

【政策に含まれる事項の整理】

政策名		原子爆弾被爆者等を援護すること				番号	I-5-4		(千円)
予 算 科 目						予 算 額		政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計	
整理番号	会計	組織/勘定	項	事項	27年度 当初予算額	28年度 概算要求額			
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	原爆被爆者等援護対策費	原爆被爆者医療費に必要な経費	35,513,399	33,322,605	
	●	2	一般	厚生労働本省	原爆被爆者等援護対策費	原爆被爆者の老人医療等に必要な経費	625,815	563,233	
	●	3	一般	厚生労働本省	原爆被爆者等援護対策費	原爆被爆者の援護対策事業に必要な経費	101,206,294	98,496,278	
	●	4	一般	厚生労働本省	原爆被爆者等援護対策費	原爆放射線の医学的影響の調査研究に必要な経費	1,919,897	1,896,399	
	●	5	一般	厚生労働本省	原爆被爆者等援護対策費	原爆被爆者等の援護に必要な経費	717,323	665,419	
	小計							139,982,728	134,943,934
対応表において◆となっているもの	◆	1							
	◆	2							
	◆	3							
	◆	4							
	小計								
対応表において○となっているもの	○	1	一般	厚生労働本省	保健衛生施設整備費	保健衛生施設等施設整備に必要な経費	< 1,383,000 >	< 1,602,000 >	
	○	2	一般	厚生労働本省	生活基盤施設耐震化等対策費	生活基盤施設の耐震化等対策に必要な経費	< 5,000,000 >	< 57,580,987 >	
	○	3					< >	< >	
	○	4					< >	< >	
	小計						<6,383,000> の内数	<59,182,987> の内数	
対応表において◇となっているもの	◇	1					< >	< >	
	◇	2					< >	< >	
	◇	3					< >	< >	
	◇	4					< >	< >	
	合計						139,982,728	134,943,934	
						<6,383,000> の内数	<59,182,987> の内数		

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		有効性・安全性の高い新医薬品・医療機器を迅速に提供できるようにすること				
評価方式		総合 実績 事業	政策目標の達成度合い	今年度はモニタリングのみのため、5段階達成度合いは記載できない	番号	I-6-1
		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度概算要求額
予算の状況	当初予算（千円）	2,046,211 <344,049>	1,987,630 <328,980>	1,854,332 <1,280,986>	1,618,260 <1,268,297>	2,461,102 <1,623,323>
	補正予算（千円）	0 -<7,292>	0	0	0	
	繰越し等（千円）	0	0	0		
	計（千円）	2,046,211 <336,757>	1,987,630 <328,980>	1,854,332 <1,280,986>		
	執行額（千円）	1,847,795 <336,757>	1,769,687 <328,980>	1,694,388 <1,280,986>		
政策評価結果の概算要求への反映状況		評価結果を踏まえ、より一層の新医薬品・医療機器の総審査期間の短縮及びドラッグ・ラグ、デバイス・ラグの解消を図るため、引き続き必要な予算を適切に要求することとする。				

政策評価調書(個別票2)

【政策に含まれる事項の整理】

政策名	有効性・安全性の高い新医薬品・医療機器を迅速に提供できるようにすること				番号	I-6-1		(千円)		
	予算科目					予算額		政策評価結果の反映による見直し額(削減額)合計		
	整理番号	会計	組織/勘定	項	事項	27年度当初予算額	28年度概算要求額			
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	医薬品承認審査等推進費	医薬品の承認審査等の推進に必要な経費	1,618,260	2,461,102		
	●	2								
	●	3								
	●	4								
	小計							1,618,260	2,461,102	
対応表において◆となっているもの	◆	1								
	◆	2								
	◆	3								
	◆	4								
	小計									
対応表において○となっているもの	○	1					<	>	<	>
	○	2					<	>	<	>
	○	3					<	>	<	>
	○	4					<	>	<	>
	小計									
対応表において◇となっているもの	◇	1	一般	厚生労働本省	独立行政法人医薬品医療機器総合機構運営費	独立行政法人医薬品医療機器総合機構運営費交付金に必要な経費	< 1,268,297 >	< 1,623,323 >		
	◇	2					<	>	<	>
	◇	3					<	>	<	>
	◇	4					<	>	<	>
	小計							<1,268,297> の内数	<1,623,323> の内数	
合計							1,618,260 <1,268,297> の内数	2,461,102 <1,623,323> の内数		

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		医薬品等の品質確保の徹底を図るとともに、医薬品等の安全対策等を推進すること				
評価方式		総合 実績 事業	政策目標の達成度合い	今年度はモニタリングのみのため、5段階達成度合いは記載できない	番号	I-6-2
		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度概算要求額
予算の状況	当初予算（千円）	3,996,387 <344,049>	3,789,355 <328,980>	2,405,622 <1,280,986>	2,370,299 <1,268,297>	2,658,215 <1,623,323>
	補正予算（千円）	-51,946 -<7,292>	142,764	55,951		
	繰越し等（千円）	207,324	-151,455	227,190		
	計（千円）	4,151,765 <336,757>	3,780,664 <328,980>	2,688,763 <1,280,986>		
	執行額（千円）	2,684,621 <336,757>	2,411,080 <328,980>	2,154,657 <1,280,986>		
政策評価結果の概算要求への反映状況		事前評価分析表に基づき、引き続き必要な予算を適切に要求することとする。				

政策評価調書（個別票2）

【政策に含まれる事項の整理】

政策名		医薬品等の品質確保の徹底を図るとともに、医薬品等の安全対策等を推進すること				番号	I-6-2		(千円)
		予 算 科 目				予 算 額		政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計	
整理番号	会計	組織／勘定	項	事項	27年度当初予算額	28年度概算要求額			
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	医薬品安全対策等推進費	重症スモン患者介護事業に必要な経費	75,267	67,682	
	●	2	一般	厚生労働本省	医薬品安全対策等推進費	医薬品の安全対策等の推進に必要な経費	1,832,478	2,117,887	
	●	3							
	●	4							
	小計							1,907,745	2,185,569
対応表において◆となっているもの	◆	1	一般	厚生労働本省試験研究機関	血清等製造及検定費	血清その他の製造及び検定に必要な経費	451,839	461,931	
	◆	2	一般	厚生労働本省試験研究機関	血清等製造及検定費	医薬品等の国家検定及び検査等に必要な経費	10,715	10,715	
	◆	3							
	◆	4							
	小計							462,554	472,646
対応表において○となっているもの	○	1					<	>	<
	○	2					<	>	<
	○	3					<	>	<
	○	4					<	>	<
	小計								
対応表において◇となっているもの	◇	1	一般	厚生労働本省	独立行政法人医薬品医療機器総合機構運営費	独立行政法人医薬品医療機器総合機構運営費交付金に必要な経費	< 1,268,297 >	< 1,623,323 >	
	◇	2					<	>	<
	◇	3					<	>	<
	◇	4					<	>	<
							<1,268,297> の内数	<1,623,323> の内数	
合計							2,370,299	2,658,215	
						<1,268,297> の内数	<1,623,323> の内数		

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		医薬品の適正使用を推進すること				
評価方式		総合・実績事業	政策目標の達成度合い	今年度はモニタリングのみのため、5段階達成度合いは記載できない	番号	I-6-3
		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度概算要求額
予算の状況	当初予算（千円）	202,076	124,549	321,563	307,487	302,688
	補正予算（千円）					
	繰越し等（千円）					
	計（千円）	202,076	124,549	321,563		
執行額（千円）		200,495	119,871	294,000		
政策評価結果の概算要求への反映状況		評価結果を踏まえ、医薬品の適正使用を推進するために、引き続き必要な経費を適切に要求している。				

政策評価調書（個別票2）

【政策に含まれる事項の整理】

政策名		医薬品の適正使用を推進すること				番号	I-6-3		(千円)	
		予 算 科 目				予 算 額		政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計		
整理番号	会計	組織／勘定	項	事項	27年度 当初予算額	28年度 概算要求額				
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	医薬品適正使用推進費	医薬品の適正使用の推進に必要な経費	307,487	302,688		
	●	2								
	●	3								
	●	4								
	小計							307,487	302,688	
対応表において◆となっているもの	◆	1								
	◆	2								
	◆	3								
	◆	4								
	小計									
対応表において○となっているもの	○	1					<	>	<	>
	○	2					<	>	<	>
	○	3					<	>	<	>
	○	4					<	>	<	>
	小計									
対応表において◇となっているもの	◇	1					<	>	<	>
	◇	2					<	>	<	>
	◇	3					<	>	<	>
	◇	4					<	>	<	>
	小計									
合計							307,487	302,688		

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		健康な献血者の確保を図り、血液製剤の国内自給、使用適正化を推進し、安全性の向上を図ること				
評価方式		総合 実績 事業	政策目標の達成度合い	相当程度進展あり	番号	I-7-1
		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度概算要求額
予算 の 状 況	当初予算（千円）	921,795	624,613	614,785	622,163	632,945
	補正予算（千円）	-1,529				
	繰越し等（千円）					
	計（千円）	920,266	624,613	614,785		
執行額（千円）		913,133	579,219	573,013		
政策評価結果の概算要求への反映状況		評価結果を踏まえ、政策目標の達成に向け、平成28年度も引き続き必要な予算を適切に要求することとした。				

政策評価調書（個別票2）

【政策に含まれる事項の整理】

政策名	健康な献血者の確保を図り、血液製剤の国内自給、使用適正化を推進し、安全性の向上を図ること				番号	I-7-1	予算額		政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計	
	整理番号	会計	組織/勘定	項			事項	27年度 当初予算額		28年度 概算要求額
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	血液製剤対策費	血液製剤対策に必要な経費	484,356	489,409		
	●	2	一般	厚生労働本省	血液製剤対策費	血液製剤対策の推進に必要な経費	137,807	143,536		
	●	3								
	●	4								
	小計							622,163	632,945	
対応表において◆となっているもの	◆	1								
	◆	2								
	◆	3								
	◆	4								
	小計									
対応表において○となっているもの	○	1					<	>	<	>
	○	2					<	>	<	>
	○	3					<	>	<	>
	○	4					<	>	<	>
	小計									
対応表において◇となっているもの	◇	1					<	>	<	>
	◇	2					<	>	<	>
	◇	3					<	>	<	>
	◇	4					<	>	<	>
	小計									
合計							622,163	632,945		

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		革新的な医療技術の実用化を促進するとともに、医薬品産業等の振興を図ること				
評価方式		総合・実績・事業	政策目標の達成度合い	目標達成	番号	I-8-1
		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度概算要求額
予算の状況	当初予算（千円）	6,226,127 <30,371,092>	4,137,631 <28,103,372>	4,842,184 <80,634,662>	692,463 <78,486,146>	857,359 <91,620,778>
	補正予算（千円）	5,013,300 <53,043,440>	2,813,724 <11,521,655>	2,620,042 <23,868,996>		
	繰越し等（千円）	-2,555,592 -<12,323,292>	2,710,632 <42,244,647>	193,682 -<12,392,873>		
		計（千円）	8,683,835 <71,091,240>	9,661,987 <81,869,674>	7,655,908 <92,110,785>	
	執行額（千円）	8,178,118 <70,125,869>	9,439,787 <81,485,824>	6,798,469 <89,905,839>		
政策評価結果の概算要求への反映状況		再生医療等の安全性の確保等に関する法律案の円滑な施行により、医療として提供される再生医療について、実効性のある安全性確保のための仕組みを構築するために必要な経費を引き続き要求しており、更なる再生医療の実用化への推進を図る。				

政策評価調書（個別票2）

【政策に含まれる事項の整理】

政策名		革新的な医療技術の実用化を促進するとともに、医薬品産業等の振興を図ること				番号	I-8-1		(千円)
	予 算 科 目					予 算 額		政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計	
	整理番号	会計	組織／勘定	項	事項	27年度 当初予算額	28年度 概算要求額		
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	医療技術実用化等推進費	医療技術実用化等の推進に必要な経費	692,463	857,359	
	●	2	一般	厚生労働本省	医療提供体制基盤整備費	医療介護提供体制改革に必要な経費	< 60,243,749 >	< 60,243,749 >	
	●	3	一般	厚生労働本省	医療提供体制基盤整備費	医療提供体制の基盤整備に必要な経費	< 16,974,100 >	< 29,753,706 >	
	●	4							
	小計							692,463	857,359
							<77,217,849> の内数	<89,997,455> の内数	
対応表において◆となっているもの	◆	1	一般	厚生労働本省	独立行政法人医薬品医療機器総合機構運営費	独立行政法人医薬品医療機器総合機構運営費交付金に必要な経費	< 1,268,297 >	< 1,623,323 >	
	◆	2							
	◆	3							
	◆	4							
	小計								
							<1,268,297> の内数	<1,623,323> の内数	
対応表において○となっているもの	○	1					< >	< >	
	○	2					< >	< >	
	○	3					< >	< >	
	○	4					< >	< >	
	小計								
対応表において◇となっているもの	◇	1					< >	< >	
	◇	2					< >	< >	
	◇	3					< >	< >	
	◇	4					< >	< >	
	小計								
合計							692,463	857,359	
							<78,486,146> の内数	<91,620,778> の内数	

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		適正かつ安定的・効率的な医療保険制度を構築すること				
評価方式		総合・実績・事業	政策目標の達成度合い	今年度はモニタリングのみのため、5段階達成度合いは記載できない。	番号	I-9-1
		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度概算要求額
予算の状況	当初予算（千円）	18,102,555,171	18,693,261,248	19,325,312,920	20,051,649,181	20,156,830,041
	補正予算（千円）	271,245,907	8,095,410	5,699,850	0	
	繰越し等（千円）	-3,393,369	6,851,005	2,961,537		
	計（千円）	18,370,407,709	18,708,207,663	19,333,974,307		
執行額（千円）		18,345,921,306	18,691,042,480	19,313,996,369		
政策評価結果の概算要求への反映状況		【見直しの上増額】医療費国庫負担の自然増の関係。安定的な医療保険制度の運営を図るため。				

政策評価調書（個別票2）

【政策に含まれる事項の整理】

政策名	適正かつ安定的・効率的な医療保険制度を構築すること					番号	I-9-1		政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計
	整理番号	会計	組織/勘定	項	事項		予算額		
						27年度 当初予算額	28年度 概算要求額		
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	医療保険給付諸費	医療保険給付に必要な経費	9,367,999,782	9,611,360,752	
	●	2	一般	厚生労働本省	医療保険給付諸費	医療保険制度の適切な運営に必要な経費	283,360,059	279,173,084	
	●	3	一般	厚生労働本省	医療保険給付諸費	医療保険制度の推進に必要な経費	2,972,320	5,013,531	
	●	4	一般	地方厚生局	保険医療機関等指導監督等実施費	保険医療機関等に対する指導及び監督等に必要な経費	1,094,081	1,135,212	
	●	5	復興特別	復興庁	社会保障等復興政策費	医療保険制度の適切な運営に必要な経費	9,067,697	9,063,765	
	小計						9,664,493,939	9,905,746,344	
対応表において◆となっているもの	◆	1	一般	厚生労働本省	健康保険事業借入金諸費年金特別会計へ繰入	健康保険事業借入金諸費の財源の年金特別会計健康勘定へ繰入れに必要な経費	11,909,959	11,877,289	
	◆	2	年金特別	健康勘定	保険料等交付金	保険料等交付金に必要な経費	8,864,995,939	8,722,083,672	
	◆	3	年金特別	健康勘定	業務取扱費等業務勘定へ繰入	業務取扱費等の財源の業務勘定へ繰入れに必要な経費	19,111,172	26,017,234	
	◆	4	年金特別	健康勘定	国債整理基金特別会計へ繰入	国債整理基金特別会計へ繰入れに必要な経費	1,491,138,172	1,491,105,502	
	小計						10,387,155,242	10,251,083,697	
対応表において○となっているもの	○	1					<	>	>
	○	2					<	>	>
	○	3					<	>	>
	小計								
対応表において◇となっているもの	◇	1					<	>	>
	◇	2					<	>	>
	◇	3					<	>	>
	小計								
合計						20,051,649,181	20,156,830,041		

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		生活習慣病対策や長期入院の是正等により中長期的な医療費の適正化を図ること				
評価方式		総合・実績・事業	政策目標の達成度合い	モニタリング未実施のため、5段階達成度合いは記載できない。	番号	I-9-2
		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度概算要求額
予算 の 状 況	当初予算（千円）	25,863,194	24,901,092	22,919,367	21,944,632	22,614,383
	補正予算（千円）	-1,886,330	-1,574,914	661,893		
	繰越し等（千円）	0	0	0		
	計（千円）	23,976,864	23,326,178	23,581,260		
執行額（千円）		23,335,789	23,006,842	2,296,023		
政策評価結果の概算要求への反映状況		平成25年度はモニタリングを実施しており、当該結果を踏まえて高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、生活習慣病予防の観点から内臓脂肪型肥満に着目した特定健康診査・特定保健指導の実施を医療保険者に義務付け、中長期的な観点から医療費の適正化を推進していく必要があることから、引き続き予算要求を行っている。				

政策評価調書（個別票2）

【政策に含まれる事項の整理】

政策名	生活習慣病対策や長期入院の是正等により中長期的な医療費の適正化を図ること				番号	I-9-2		(千円)		
	予 算 科 目					予算額		政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計		
	整理番号	会計	組織／勘定	項	事項	27年度 当初予算額	28年度 概算要求額			
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	医療費適正化推進費	医療費適正化の推進に必要な経費	21,933,886	22,603,637		
	●	2	復興特別	復興庁	社会保障等復興政策費	医療費適正化の推進に必要な経費	10,746	10,746		
	●	3								
	●	4								
	小計							21,944,632	22,614,383	
対応表において◆となっているもの	◆	1								
	◆	2								
	◆	3								
	◆	4								
	小計									
対応表において○となっているもの	○	1					<	>	<	>
	○	2					<	>	<	>
	○	3					<	>	<	>
	○	4					<	>	<	>
	小計									
対応表において◇となっているもの	◇	1					<	>	<	>
	◇	2					<	>	<	>
	◇	3					<	>	<	>
	◇	4					<	>	<	>
	小計									
合計							21,944,632	22,614,383		

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		地域住民の健康の保持・増進及び地域住民が安心して暮らせる地域保健体制の確保を図ること				
評価方式		総合 実績 事業	政策目標の達成度合い	今年度はモニタリングのみのため、5段階達成度合いは記載できない。	番号	I-10-1
		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度概算要求額
予算 の 状 況	当 初 予 算 (千 円)	2,372,045 <212,691,437>	1,992,789 <133,963,879>	1,882,706 <121,737,080>	1,362,988 <119,233,815>	1,362,586 <173,424,002>
	補 正 予 算 (千 円)	0 -<7,360,107>	-54,000 -<768,716>	233,280 <22,867,918>		
	繰 越 し 等 (千 円)	151,650 <206,993>	0 -<213,375>	-106,272 -<22,008,013>		
		計 (千円)	2,523,695 <205,538,323>	1,938,789 <132,981,788>	2,009,714 <122,596,985>	
	執行額 (千円)	1,883,285 <205,459,038>	1,800,219 <132,967,143>	1,767,293 <122,192,216>		
政策評価結果の概算要求への反映状況		保健師未設置又は1人設置市町村は年々解消する傾向にある等、保健師等の専門職の計画的な動員により地域保健従事者の確保が進展していると評価できる。また、研修等により地域保健従事者の人材育成が進んでおり、地域住民の健康の保持、増進及び地域住民が安心して暮らせる保健医療体制の確保が着実に図られていると評価できることから、引き続き地域保健従事者の人材確保及び資質の向上を図るため予算要求をする。				

政策評価調書（個別票2）

【政策に含まれる事項の整理】

政策名	地域住民の健康の保持・増進及び地域住民が安心して暮らせる地域保健体制の確保を図ること					番号	I-10-1		(千円)
	予 算 科 目					予 算 額		政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計	
	整理番号	会計	組織/勘定	項	事項	27年度 当初予算額	28年度 概算要求額		
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	地域保健対策費	保健所の地域保健活動の推進等に必要経費	1,306,256	1,305,783	
	●	2	一般	厚生労働本省	地域保健対策費	地域における保健医療体制の確保に必要な経費	56,732	56,803	
	●	3	一般	厚生労働本省	保健衛生施設整備費	保健衛生施設等施設整備に必要な経費	< 1,383,000 >	< 1,602,000 >	
	●	4	復興特別	復興庁	社会保障等復興事業費	保健衛生施設等施設整備に必要な経費	< 54,560 >	< 865,697 >	
	小計						1,362,988 <1,437,560> の内数	1,362,586 <2,467,697> の内数	
対応表において◆となっているもの	◆	1							
	◆	2							
	◆	3							
	◆	4							
	小計								
対応表において○となっているもの	○	1	一般	厚生労働本省	生活基盤施設耐震化等対策費	生活基盤施設の耐震化等対策に必要な経費	< 5,000,000 >	< 57,580,987 >	
	○	2					< >	< >	
	○	3					< >	< >	
	○	4					< >	< >	
	小計						<5,000,000> の内数	<57,580,987> の内数	
対応表において◇となっているもの	◇	1	一般	厚生労働本省	業務取扱費年金特別会計へ繰入	業務取扱費の財源の年金特別会計業務勘定へ繰入れに必要な経費	< 112,796,255 >	< 113,375,318 >	
	◇	2					< >	< >	
	◇	3					< >	< >	
	◇	4					< >	< >	
	小計						<112,796,255> の内数	<113,375,318> の内数	
合計						1,362,988 <119,233,815> の内数	1,362,586 <173,424,002> の内数		

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		生活習慣の改善等により健康寿命の延伸等を図るとともに、がんによる死亡者の減少を図ること				
評価方式		総合 (実績) 事業	政策目標の達成度合い	今年度はモニタリングのみのため、5段階達成度合いは記載できない。	番号	I-10-2
		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度概算要求額
予算 の 状 況	当初予算（千円）	19,606,969 <376,740>	15,429,326 <390,375>	12,171,308 <401,360>	10,667,705 <432,011>	11,679,773 <476,409>
	補正予算（千円）	-691 <0>	4,413,418 <0>	607,791 <0>		
	繰越し等（千円）	0 <0>	-4,413,418 <0>	3,805,627 <0>		
	計（千円）	19,606,278 <376,740>	15,429,326 <390,375>	16,584,726 <401,360>		
	執行額（千円）	18,736,597 <360,505>	15,320,072 <376,769>	16,285,109 <398,010>		
政策評価結果の概算要求への反映状況		引き続き、生活習慣の改善等により健康寿命の延伸を図るとともに、がんによる死亡者の減少を図るために必要な予算を要求した。				

政策評価調書（個別票2）

【政策に含まれる事項の整理】

政策名	生活習慣の改善等により健康寿命の延伸等を図るとともに、がんによる死亡者の減少を図ること				番号	I-10-2		政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計	
	予 算 科 目					予 算 額			
	整理番号	会計	組織／勘定	項	事項	27年度 当初予算額	28年度 概算要求額		
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	健康増進対策費	健康増進対策に必要な経費	9,719,387	10,123,691	
	●	2	一般	厚生労働本省	健康増進対策費	健康増進に必要な経費	948,318	1,556,082	
	●	3	一般	地方厚生局	医師等国家試験実施費	医師等国家支援実施に必要な経費	432,011	476,409	
	●	4							
	小計						10,667,705 <432,011> の内数	11,679,773 <476,409> の内数	
対応表において◆となっているもの	◆	1							
	◆	2							
	◆	3							
	◆	4							
	小計								
対応表において○となっているもの	○	1					< >	< >	
	○	2					< >	< >	
	○	3					< >	< >	
	○	4					< >	< >	
	小計								
対応表において◇となっているもの	◇	1					< >	< >	
	◇	2					< >	< >	
	◇	3					< >	< >	
	◇	4					< >	< >	
	小計								
合計						10,667,705 <432,011> の内数	11,679,773 <476,409> の内数		

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		健康危機が発生した際に迅速かつ適切に対応するための体制を整備すること				
評価方式		総合 実績 事業	政策目標の達成度合い	今年度はモニタリングのみのため、5段階達成度合いは記載できない	番号	I-11-1
		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度概算要求額
予算の状況	当初予算（千円）	114,015	105,711	1,126,369	518,294	112,149
	補正予算（千円）			88,051		
	繰越し等（千円）					
	計（千円）	114,015	105,711	1,214,420		
執行額（千円）		36,662	45,154	1,152,183		
政策評価結果の概算要求への反映状況		<p>国の健康危機管理体制については、着実に整備されてきており、現在取り組んでいる政策を引き続き実施できるよう要求している。 地域における健康危機管理体制の確立に向けた健康危機管理を担う保健所長等の人材育成についても着実に進んでおり、施策目標の一層の達成に向けて引き続き実施していけるよう要求をしている。</p>				

政策評価調書（個別票2）

【政策に含まれる事項の整理】

政策名	健康危機が発生した際に迅速かつ適切に対応するための体制を整備すること				番号	I-11-1	予算額		政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計	
	整理番号	会計	組織/勘定	項			事項	27年度 当初予算額		28年度 概算要求額
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	健康危機管理推進費	保健所の地域健康危機管理活動の推進に必要な経費	65,000	65,000		
	●	2	一般	厚生労働本省	健康危機管理推進費	健康危機管理の推進に必要な経費	49,261	47,149		
	●	3	復興特別	復興庁	社会保障等復興政策費	保健所の地域健康危機管理活動の推進に必要な経費	404,033			
	●	4								
	小計							518,294	112,149	
対応表において◆となっているもの	◆	1								
	◆	2								
	◆	3								
	◆	4								
	小計									
対応表において○となっているもの	○	1					<	>	<	>
	○	2					<	>	<	>
	○	3					<	>	<	>
	○	4					<	>	<	>
	小計									
対応表において◇となっているもの	◇	1					<	>	<	>
	◇	2					<	>	<	>
	◇	3					<	>	<	>
	◇	4					<	>	<	>
	小計									
合計							518,294	112,149		